毎月11日は

防災を考える日

問 危機管理課 防災安全係 ☎ 22-3402



「陸閘（りっこう）が閉鎖された場合でも慌てずに避難しよう」

■陸閘（りっこう）が閉鎖された場合

宮城県が整備している一部の陸閘では、気象庁による津波情報等（津波注意報、津波警報、大津波警報、高潮危険警報、高潮特別警報）の発表から５分後に自動で作動し道路等を閉鎖します。

スピーカーや回転灯を作動しながらゲートが閉まり始めますので、ゲートが閉まり始めたら、付近の乗越道路や避難階段から避難しましょう。

なお、避難は原則として徒歩避難ですが、津波到達までに安全な場所まで避難が困難など「車でなければ避難ができない場合」には防潮堤の外へ車で避難することができます。

11月15日（日）に実施する令和8年度気仙沼市津波総合防災訓練においても、南町・港町の陸閘を閉鎖し避難訓練を実施する予定です。

避難階段や乗越道路を使った避難経路を確認しましょう。



港町地区の陸閘（R8.3.30～供用開始）

■防災基礎クイズ

Q　海岸付近の津波の伝わる速さは時速〇〇㎞？

①3km　　②10km　　③40km

毎月11 日は「防災を考える日」です。震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

答え：③水深が10m程度であれば時速約40kmと自動車並みの速さで進みます。